

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

施設名	高嶺小 学童保育所
-----	-----------

視点	評価項目	6月		9月		12月		所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				所管課 評価	所管課 コメント
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)・放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている	B	支援単位に合った適正配置を行っている	B	支援単位に合った適正配置を行っている				
		月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の課題の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し後につなげる取組みを行っている。	B	指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している	B	指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している				
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られている 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし		
		収支計画が適正であること	B	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報・月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。	B	利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収(口座引落)している	B	利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収(口座引落)している		
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また、児童発達防止研修などを実施している。	A	施設内虐待防止研修(倫理規定・児童福祉サービスガイドライン確認)、応急救護研修(心身療法)、集合研修(集団遊び)、ブロック別保育実践研修	A	施設内研修(新人研修、危機管理マニュアル読み合わせ)内部研修(応急救護研修、全体保育実践研修)外部研修(地域子育て支援機関研修)		
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例・財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし		
		業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし		
	施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	学校連絡簿を活用し、速やかな事務処理を行うようしている	B	学校連絡簿を活用し、速やかな事務処理を行うようしている			
		定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	問題なし	
			施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	文書保存年限一覧表に基づき書類整理を実施している	B	文書保存年限一覧表に基づき書類整理を実施している	
備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】			B	設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B	A 室内照明の修繕を実施(LEDへの交換)	B	問題なし		
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】										
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について表数に対応されているか	A	月1回、学校管理職や放課後子ども教室推進委員とのミーティングを実施し、児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行うなど一体的な運営への取組みがなされている。放課後子ども教室開所時には積極的に参加している。	A	毎月1回学校管理職・放課後子ども教室推進委員とミーティングを実施し、情報共有を図っている	A	毎月1回学校管理職・放課後子ども教室推進委員とミーティングを実施し、情報共有を図っている				
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の配置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情相談窓口の連絡先を提示し、相談や苦情を受けた際は速やかに対応 対応後苦情受付書を作成・提出している	B	苦情相談窓口の連絡先を提示し、相談や苦情を受けた際は速やかに対応 対応後苦情受付書を作成・提出している				
		利用者への周知・理解及び支援を深める取組みを進めているか 【おたより、連絡帳】	B	保護者(全)とのコミュニケーション及び支援を深める取組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B	お便り及び写真を掲示し、お迎え時に保護者が見ることができるようになっている 行事の様子を撮影しマチコミ配信している	B	お便り及び写真を掲示し、お迎え時に保護者が見ることができるようになっている 行事の様子を撮影しマチコミ配信している		
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。地域の夏祭り・準備段階から参加しており、地域との交流を図るとともに保育活動の拡充拡大に努めている。	A	学校との情報提供・共有をはじめ、状況に応じて関係機関との連携を図っている。自治会にも積極的に参加し、地域で行われる夏祭りに出席し、児童・保護者・地域の方とのコミュニケーションを図っている。また、朝レクセンター・八王子の方を招いての親子行事(ボール遊び)など、地域や関係機関と連携した保育活動を積極的に取り組まれている点を評価した。	A	地域夏祭りに学童保育所ブースを出店。地域交流を図る。		
行政的 事業の進捗が計画通りに進んでいるか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	問題なし	B	問題なし				
	定性的	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	A 交通安全教室(DVD鑑賞、講話)、防災教育(地震体験車乗車、災害時の食事体験、読み聞かせ)、防犯教育(DV鑑賞、読み聞かせ)を実施	B	B 秋の交通安全運動に合わせて交通安全教室(読み聞かせ)を実施。防災教育(毎月)・防犯教育(隔月)実施。				
		個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施設付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	管理マニュアルを整備し全職員で確認 施設チェック表を活用し厳格に管理している	B	管理マニュアルを整備し全職員で確認 施設チェック表を活用し厳格に管理している		
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	定性的	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										
	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	A 緊急時の対応、マニュアル、連携方法を事務室内に掲示し、有事の際に職員に限らず全員が行動できるようにしている 毎日のミーティング時に緊急時の対応について確認している	B	B 毎日のミーティング時に緊急時の役割対応について確認している					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また、発生した事例を踏まえてのミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	A 全体で安全対策委員会を組織し、毎月集約されるヒヤリハットについて検討、改善策・再発防止について全施設で確認している	B	B 全体で安全対策委員会を組織し、毎月集約されるヒヤリハットについて検討、改善策・再発防止について全施設で確認している				

期末総合評価	
所管課コメント	